

教職員・地域人材が協働でリニューアル！ 児童の表情が見える学校図書館

北海道 帯広市立西小学校

基本データ

所在地	帯広市西23条南1丁目 83番地
児童生徒数	216人
教職員数	20人
蔵書数	9,321冊
年間貸出冊数	4,698冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】環境整備

【活動のねらい】

- 児童が活用しやすく、図書に多く触れることのできるよう、児童の視点に立った環境整備を全職員体制ですすめ、学校図書館の活性化を図る。

取組・活動の概要

- 平成25年度から、司書教諭を中心にした全職員体制で、児童が使いやすい・足を運びやすい学校図書館の整備を行っているほか、行政や地域のボランティアとも連携し、学校図書館の運営、活性化に積極的に取り組んでいる。

取組・活動の工夫や特徴

- 児童が活用しやすく、図書に多く触れることのできる環境を整えるため、いくつか工夫をしている。
- 学級文庫とは別に、各学年の廊下に計6箇所の学級前文庫を設置している。
- シリーズものの第1巻を学級前文庫に置き、「最新作が学校図書館に入荷！」といったポスターを掲示することで、学校図書館への興味を引き付ける工夫を行っている。



学級前文庫

- 児童の姿の見えにくさや圧迫感を解消するため、児童の視線を基準に、受付カウンターや書棚のレイアウトを変更した。



図書館 児童の視線を基準にしたレイアウト

- 空き教室を第二図書室（ちびっこ図書館）としてオープンし、読書環境のさらなる充実に積極的に取り組んでいる。



第二図書室（ちびっこ図書館）

取組・活動の成果や今後の展望

- 学級前文庫の取組では、朝読書や休み時間などに利用する児童の姿が多く見られている。
- どの学年・学級の児童でも借りることが可能なため、限られた冊数の図書を有効利用することができるほか、全校で共通した話題にすることができている。
- 図書入荷のポスターを見て、最新刊を学校図書館へ借りに来る児童も増え、貸出冊数も増加している。
- 図書館のレイアウト変更により、児童会活動や各教科の授業において、自分が使いたい図書を探しやすくなった。
- 図書だけでなく、紙芝居の棚にサインを差し込み、題名の五十音順に並べたことは、読み聞かせを行う学校図書館ボランティアからも、探しやすくなったと喜ばれている。
- 第二図書館（ちびっこ図書館）の取組では、4月から6月頃までの休み時間に、自主的に紙芝居を読む練習をする6年生グループの姿が見られた。（本校では、主に新年度初めの登校後から朝の会までの時間に、6年生が新1年生のお世話をするという取組があり、その一環で紙芝居や大型絵本が活用されている。）
- また、ちびっこ図書館は、くつろぎながら本を読むことができるよう、マット2枚とローテーブルを設置しており、読書に対する抵抗感の緩和につながっている。

